

プロテオーム解析による新規膵がんの血液診断マーカー開発に関する研究

「新しいプロテオーム解析技術を用いた腫瘍マーカーの探索」、「がん検診に有用な腫瘍マーカーの開発」の研究に参加された方の試料・情報を使用させていただきます。

その概要を記載いたしますので、ご質問・ご相談がございます場合、下記の問い合わせ先までご連絡ください。この度、事務局の異動に伴いまして問い合わせ先と検体保管場所が変更になります。

ご自身が提供された試料・情報をこの研究課題で利用してほしくないと思われる場合にも、お問い合わせ先までお申し出ください。ご提供者ご本人あるいはその代理人からお申し出いただいた場合は、その試料・情報の利用を停止します。

「研究課題名」

多施設共同研究で集積された血液試料を 2 次利用して、がん検診に有用な腫瘍マーカーの開発研究

「研究責任者」

本田 一文：日本医科大学大学院医学研究科 生体機能制御学分野教授
国立がん研究センター研究所 早期診断バイオマーカー開発部門

「研究の対象」

「新しいプロテオーム解析技術を用いた腫瘍マーカーの探索」、「がん検診に有用な腫瘍マーカーの開発」に参加された方

「研究の意義」

近年膵がんは増加傾向です。わが国では毎年 2 万人以上の方が膵がんでお亡くなりになります。膵がんの死亡率の改善には、病気を早期に発見し、治療を開始することが望まれています。しかしながら早期の膵がんには特徴的な症状がありません。血液検査等で、早期の膵がんや膵がんになりやすい病気の方の絞込みができるようになれば、膵がんの治癒率が向上するものと思われます。

最近では、血液一滴からその中に含まれる多くの種類のタンパク質やアミノ酸などを一度に測れる技術が開発されています。

今回の研究では、膵がん患者さんや健常の方の血液中のタンパク質やアミノ酸を一斉に調べて、膵がん患者さんに特徴的に存在する目印を探します。

もしこの目印(バイオマーカー)を見つけ出すことができれば、早期の膵がん患者さんや膵がんリスク疾患をお持ちの患者さんを簡便な検査で絞込むことができるようになると思われます。

また、転移リスクの高い膵がんの方を血液検査にて、特定できるようになれば、膵がんに対するより有効な治療方法を選べるようになります。

「研究の目的」

血液検査で早期膵がんや膵がんリスク疾患患者、転移リスクのある患者を見つけ出すための検査を開発することです。

「方法・期間」

方法：「新しいプロテオーム解析技術を用いた腫瘍マーカーの探索」、「がん検診に有用な腫瘍マーカーの開発」として国立がん研究センター研究倫理審査委員会で承認を得て、平成16年9月22日から平成26年3月31日まで国立がん研究センター研究所で解析された血漿検体の残りを、新しく開発された方法でタンパク質、糖鎖、生体代謝物を再度測定いたします。今回の研究では、前回の研究にご同意いただいた被検者のうち、残った検体の再使用をご同意いただいている患者さんのもの以外は利用いたしません。すべての検体は匿名されていますので、患者さんの個人データに連結されることはありません。また診療記録等を再度調査することはありません。

期間：2015年～2023年

研究に用いる試料・情報の種類

試料：血液

情報：年齢、性別、臨床診断名、既往歴、身長、体重、血液データ等

外部への試料・情報の提供

血液や臨床情報は、研究期間中は国立がん研究センター、または日本医科大学大学院医学研究科と各機関で連結匿名化した状態で厳重に注意し保管します。

個人情報に関する配慮

検体に付与されている番号は、患者さんの個人情報には特定できないように割り振られたものです。診療記録を再度調査することはありません。よって、個人情報が外部に流出することはありません。

研究組織

国立がん研究センター・日本医科大学大学院 本田 一文
東北大学大学院 寺崎 哲也
熊本大学大学院 大槻 純男
神戸大学大学院 吉田 優
公益財団法人がん研究会 植田 幸嗣
医薬基盤研究所 朝長 毅
独立行政法人産業技術総合研究所 久野 敦
東京女子医科大学 丸 義朗
東京大学大学院 浦野 泰照
慶應義塾大学 医学部医化学教室 加部泰明
東レ株式会社 先端融合研究所 小林道元

お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がございましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、ほかの研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先・研究責任者

本田 一文

・ 〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

国立がん研究センター研究所
早期診断バイオマーカー開発部門

・〒113-8602 東京都文京区千駄木 1-5-1
日本医科大学大学院医学研究科
生体機能制御学分野

2019年8月1日 第2版

2019年10月10日 第3版

2020年7月31日 第4版